よい食生活をすすめよう

公衆衛生協議会
栄養改善部が伝達講習

みなさん手慣れた手つきで講習を受ける

村公衆衛生協議会栄養改善部会では、バランスのとれた食事づくり講習会を各地区で開催していますが、十一月九日には沢海地区の講習会が農村環境改善センターで行われました。

これは、村内の栄養改善部員が、今年は幼児・学童・思春期の子供たちを中心とした献立で、栄養士や保健婦から栄養と健康についての講習を受け、それを部員が各地区に伝達するもので、実際に部員が各家庭で料理し子供たちから大変好評な献立ばかりです。

沢海地区の講習会には、三十人余りの婦人が参加して栄養改善部員から伝達を受けながら、子供たちが日頃あまり食べない魚・野菜をじょうずに料理する鯖とピーマンの香味炒め、じゃこのサラダ、ドライカレーのほか、米を使ったライスハンバーグづくりに熱心にとりくんでいました。

このあと試食した参加者からは、「これなら子供たちも喜んで食べる。さっそく家で食べさせたい」との声がでていました。

村内交通事故が激増傾向に

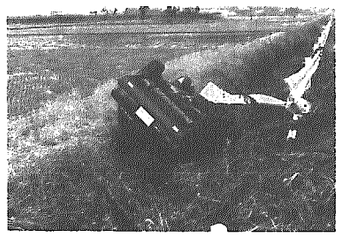
年末年始の事故防止に努めましょう

全国的に交通事故が激増し、県下における交通死亡事故も現在までのペースで行くと、今年の交通死亡事故抑止目標二百人を大幅に超える異常な事態となっています。

このような中で、村内では、今年に入って死亡事故は一件も起きていませんが、事故発生件数は十月末現在で四十八件、前年同期と比較すると十七件も増えており、県下同様激増傾向にあります。

この主な事故発生場所は、県道新潟・新津線の二本木地内や国道で多く発生し、また、最近では村道横越・木津線と袋津用水路の交差点、県道横越・新潟線の事故が増えています。これらの事故原因は、主に交差点での出合頭によるものが多く左右の確認を怠っての事故となっています。

十二月十一日から来年一月十日まで年末年始の交通事故防止運動が実施されます。重点目標は、飲酒運転の追放、スリップ事故の防止、踏切事故防止の三点です。


スピードを出しすぎカーブの道路下に転落

これから忘年会や年始でお酒を飲む機会も増えてきます。

「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を家庭や職場などでいま一度確認しあいましょう。

また、冬期間にむかいスリップ事故も増えます。路面の凍結時などは、スピードを控え目に安全運転に努めましょう。そして年末・年始交通事故のない、明るい年を迎えましょう。

「なんでも相談」のご利用を
12月20日(水)
午前9時～午後4時
役場村長室
気軽にご利用ください

善意をありがとうございます

▽越後天然ガス㈱グループ（小出漸社長）では、ガス展会場で「チャリティーセール」を行い、その売上代金十万円（一部会社の拠出金含む）を、チャリティー基金の一助にと村社会福祉協議会に寄付されました。

▽新潟県アマチュア歌謡連盟（代表佐藤健也）では、チャリティー発表会を行い、その入場料の一部から三万円を社会福祉にと村社会福祉協議会に寄付されました。

村社会福祉協議会では、ご厚志の意志に添うよう役立てたいと感謝しています。

税に関する中学生の標語

国税局長賞に中村由紀子さん

横越村租税教育推進協議会では、十一月二日に開催した総会において、平成元年度税に関する中学生の標語入選者を表彰しました

税教育の一環として行われた関東信越国税局主催の税に関する中学生の標語募集に合わせ、同協議会でも横越中学校生徒から標語を募集したもので、国税局や税務署による審査が行われた結果、国税局長賞に中村由起子さんが、新潟税務署長賞に長沼英司さんがそれぞれ選ばれ、協議会の審査では横越村長賞の十名が選ばれました。

入選作品

○国税局長賞
夢のある 暮しと福祉を 作る税
中村由起子（1年）

○新潟税務署長賞
納税で すみよい暮し よい環境
長沼　英司（3年）

○横越村長賞
税金は すみよい日本の 土台です
神田　尚彦（1年）
未来の日本に あなたの税が やくだちます
須田　勲（1年）
みんなの税 上手に使って 良い国づくり
捧　圭子（1年）
税金は くらしと未来を 築きます
坂下　忍（1年）
未来のために あなたの税が 生きている
鈴木恵美子（1年）
税金で 築こうみんなの 明るい未来
今井　健（2年）
納税は 小さな協力 大きな安心
佐藤　陽子（2年）
納税は 明日へのくらしの 橋渡し
嶋原　正明（3年）
あなたの税が 明日の夢を 造ります
五十嵐貴子（3年）
納税で 楽しいくらし 明るい社会
今井　広実（3年）

税の標語表彰式

沢海公民館

お年寄り招き敬老の集い
一日のんびりと楽しむ

おいしい料理で試食会

沢海公民館では、六月から毎月十五日に地区の六十五歳以上のお年寄りを農村環境改善センターに招き、敬老の集いを行っています。

これは、お年寄りに年一回の敬老の日だけでなく毎月気軽に集まっていただき、交友を深めたり、いろんな催しものや入浴などでのんびりと楽しい一日を過ごしてもらおうというもので、婦人会役員がボランティアで毎月交替でみそ汁のサービスなどのお世話にあたっており、毎月大勢のお年寄りが参加しています。

これまでに、映写会や講演会などが行われてきていますが、十一月十五日には、鮭料理の試食会が行われ、婦人会で割烹ふじ田さんを講師に、鮭めし、ひずなます、さんぺ汁、それに観光シンポで紹介された長芋のコロッケなどの料理講習会を開き、出来あがった料理をお年寄りの方から味わっていただきたいへん喜ばれていました。

ご協力に感謝します
―赤い羽根共同募金―

平成元年度赤い羽根共同募金結果

種　類	目標額	実績額	達成率
戸別(封筒)募金	1,355,000円	1,449,975円	107.0%
法人(企業)募金	453,000	512,500	113.1
学校募金	30,000	42,097	140.3
無人箱募金	5,000	5,072	114.0
職域募金	12,000	28,026	233.6
合　計	1,855,000	2,038,300	109.9

十月一日から始めた赤い羽根共同募金運動にご協力頂きましたが、結果については右表のとおりです。

このように、目標額を達成できましたことは、村民の皆さんの温かいご理解とご協力の賜ものであります。厚くお礼申し上げます。

なお、この募金は、平成二年度に村社会福祉協議会に配布され各種福祉事業に使われます。

○実　績　額
二、〇三八、三〇〇円

○県内の福祉に使われる額
四五五、〇〇〇円

○村社会福祉協議会に配分される額
一、五八三、三〇〇円

製造事業所の皆さんへ
平成元年工業に関する統計調査にご協力を

通商産業省では、平成元年の工業に関する統計調査を十二月三十一日現在で行います。

調査の対象となる製造業を営む事業所には、年末から一月にかけて調査員が伺います。

調査票に記入された内容は統計以外の目的に使用されることは決してありませんので安心してご協力くださるようお願いします。

年末年始の防犯運動を実施

十二月十一日から一月十日まで、犯罪等を防止し明るく住みよい地域社会づくりをめざす、年末年始の防犯運動が実施されます。

年末は現金の動きがはげしいために、これを狙う犯罪が増えます。あき巣、ひったくり、すり、詐欺などふだん以上に注意しましょう。

都市計画道路の変更案縦覧のお知らせ

新潟都市計画道路の変更案について、次により縦覧を行っています。

一、変更しようとする路線
横越新潟線
横雲バイパス
横越中央線
他の路線

二、縦覧期間
11月28日～12月12日

三、縦覧場所及び時間
横越村役場　建設課
午前8時30分～午後5時

訂正のお知らせ

▽十一月広報で、七ページの優秀運転者表彰申請の申請手続きは、平成二年一月一〇日までの誤りでした。該当される方は、それまでに手続きをしてください。

元助役

藤田健太氏逝去

元助役の藤田健太氏（86歳）が十一月四日、老衰のため自宅で死去されました。

故藤田氏は、昭和二十二年から一期助役に就任。また昭和二十六年から三十八年まで農業委員会長を、昭和二十八年から四十三年まで農業共済組合長を勤め、水田酪農の逸早い導入や土地改良後の生産力の再編成に貢献されるなど、地方自治の発展と農業の振興にご尽力されました。

12月の納税等

村県民税	4期
国民健康保険税	5期
国民年金保険料	9期

（12月分）

納期までに忘れずに納めましょう

文芸欄

（公募作品）

俳句

句題　鰯雲・赤蜻蛉・曼珠沙花

第一位　ラッパ呑み　する水筒や　鰯雲　（二本木）藤崎　道子
第二位　彼岸花　吹かれ通しの　島の墓　（木津）佐藤　志残
第三位　鰯雲　山羊つれもどす　子の日課　（横越）市村横雲子
第四位　赤とんぼ　陽のまわり来し　千枚田　（木津）佐藤　静枝
第五位　赤とんぼ　少年の日の　腕の傷　（横越）谷井野武士
第六位　鰯雲　昏れて田疲れ　背負いけれ　（横越）谷井野武士
第七位　彼岸花　亡父の日記に　未完の句　（横越）佐藤　ユリ
第八位　老農の　空見る癖や　鰯雲　（木津）坪谷　耕雨
第九位　ペンキ塗る　大河の橋や　鰯雲　（横越）神田　斗子
第十位　野佛に　燃えて一と叢　曼珠沙花　（二本木）藤崎　道子

税金は よりよい社会を 作る基　（横越　森山暁子）